

海軍公報

第二千二百七十五號

昭和九年九月十七日(月)

海軍大臣官房

○ 雜 款

○司令潜水艦變更
第二十九潜水隊司令ハ本月十四日司令潜水艦ヲ伊號第
六十四潜水艦ヨリ伊號第六十一潜水艦ニ變更セリ

海軍公報 第二千二百七十五號 昭和九年九月十七日

九四七

0317

○艦船所在

指[△]印[△]ハ[△]ホ[△]フ[△]
定[▽]要^セズ

○九月十七日午前十時調

【横須賀】

日進[△]山城[△]陸奥、春日、▽八雲[△]、大鯨
富士[△]、尻矢、大和

【長浦】

嚴島
沙風

呂五五、呂五四、呂五六、呂五九、
呂五七、呂五八、呂伊二三、伊二四

【浦賀】(初霜)

館山[△] 椿

【大湊】[△]神風、野風、波風、沼風

大泊

【吳】

長門、矢矧、平戸、淺間、勝力、韓崎、
榛名

谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、芙蓉、
刈萱、朝顔、[△]吳竹、若竹、早苗

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、
呂五三、呂二七、呂二八、[△]伊二二、
伊二一、伊六八

掃七、掃八、掃九、掃一〇

石廊、攝津、▽朝日、室戸

【神戶】(最上)

(伊六九)、(伊六)、(伊七一)

【玉】(掃一六)
【舞鶴】吾妻[△]
友鶴
呂二六

【佐世保】

加賀[△]、妙高、那智、磐手、天龍
梨、竹、樵、[△]柳、桃、檜、櫻、電

呂二九、呂三〇、呂三二、呂六五、
呂六六、呂六七

敷島[△]、早瀬

(若葉)、(伊七〇)

【長崎】(三隈)

馬公

[△]秋風、太刀風、帆風、羽風

【基隆】[△]呂六三、呂六四、呂六八

【鎮海】[△]蓬、蓮、蓼

【旅順】萩、薄

【青島】[△]藤、葛

【上海】[△]田雲、鳥羽、對馬

浦風、[△]蕙、菱、葦、[△]楡、柿、栗、梅

【南京】宇治

【九江】隅田

【漢口】熱海、勢多、堅田

【長沙】比良、伏見

0318

【宜昌】 二見

【重慶】 保津

【廣東】 嵯峨

【サイパン】 膠州

【オハル】 洲崎

【作業地】 比叡、

▷夕張、龍田、鬼怒、▷木曾、大井、北上、

▷阿武隈、▷神通、▷多摩、鳳翔、能登呂、

▷常磐、白鷺、駒橋、淀

▷島風、夕風、灘風、▷子日、初春、▷長月、

水無月、皐月、文月、▷潮、曙、臘、

▷天霧、朝霧、夕霧、▷敷波、綾波、浦波、

▷東雲、磯波、吹雪、▷夕顔、葵、菊、

▷伊五二、伊五一、▷伊五四、伊五三、

▷伊五五、▷呂六一、呂六〇、呂六二、

▷伊六三、伊五九、伊六〇

▷千鳥、初雁、真鶴

▷掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、

▷掃一三、掃一四、掃一五

野島、鶴見

【航海中】

隠戸 (八日吳發―羅府へ)

襟裳 (十一日横須賀發―ホノルルへ)

八重山 (十四日佐世保發―唐津へ)

神威 (十四日鎮海發―裏長山列島へ)

問宮 (十四日釜山發―裏長山列島へ)

▷安宅 (十五日漢口發―長沙へ)

▷金剛、霧島、▷扶桑、日向、▷長良、名取、五十鈴、

▷川内、▷長鯨、▷赤城、龍驤、▷松風、春風、旗風、

朝風、▷菊月、望月、三日月、夕月、▷疾風、追風、

朝風、夕風、▷睦月、如月、彌生、卯月、▷沖風、

深風、矢風、峯風、▷伊三、伊一、伊二、▷伊五、

伊四、鳴戸 (十五日釜山發―裏長山列島へ)

▷島海、摩耶、愛宕、高雄、▷青葉、衣笠、古鷹、

▷那珂、▷由良、迅鯨、▷響、雷、▷曉、狹霧、漣、

▷初雪、白雪、▷白雲、叢雲、薄雲、▷伊五七、

伊五六、伊五八、▷伊六一、伊六二、伊六四、

▷伊六五、伊六六、伊六七 (十五日鎮海發―裏長山

列島へ)

知床 (十五日吳發―横須賀へ)

佐多 (十六日吳發―オハルへ)

青島 (十七日吳發―佐世保へ)

(部内限三頁)

0319

海軍公報

第二千二百七十六號

昭和九年九月十八日(火)

海軍大臣官房

○通牒

官房第四〇七九號

昭和九年九月十八日

海軍次官

關係各廳長殿

神武天皇御東遷二千六百年記念行事ニ

關スル件通牒

來十月五日ハ、神武天皇御東遷二千六百年ニ當ルヲ以テ當日艦船部隊學校ニ於テハ、建國ノ事情、國體等ニ關スル講話ヲ施行相成度

官房第四〇七九號ノ二

昭和九年九月十八日

海軍省副官

各廳長殿

秩父宮殿下宮崎神宮御參拜ノ件通牒

首題ノ件ニ關シ左記ノ通通知有之候

記

秩父宮殿下

今般 神武天皇御東遷記念二千六百年祭全國協賛會總裁ニ奉戴ノ光榮ヲ賜ハリ尙來ル十月五日宮崎神宮ニ於ケル記念祭典ニ御參拜可被爲在旨御沙汰ヲ拜シ奉リ候右謹テ御通知申上候

昭和九年九月十一日

神武天皇御東遷記念二千六百年祭全國協賛會

會長 伯爵松平頼壽

長谷川清殿

○辭令

海軍機關少佐 鈴木重初

第五部勤務ヲ命ス(九月十五日)海軍艦政本部

○雜款

海軍公報 第二千二百七十六號

昭和九年九月十八日

九五二

0320

○伊國軍艦クワルト行動豫定變更(九月十日)
(本冊参照)

地名	期日
大連	九月二十一日着
仁川	九月二十五日着

○郵便物發送先
 特務艦知床宛

九月二十日迄ニ到達見込ノモノハ	横須賀
同 二十六日迄ニ	徳山
同 二十八日迄ニ	呉
十月 六日迄ニ	横須賀
其ノ後ハ	佐世保

○郵便物發送先(八月二十三日)
(本冊参照)

特務艦間宮宛
 十月 九日迄ニ到達見込ノモノハ 佐世保

0321

○艦船所在

指▲印ハ、ハホレ
定ヲ要セズ

○九月十八日午前十時調

【横須賀】日進▲、山城▲、陸奥、春日、▽八雲▲、大鯨

富士▲、尻矢、大和

【長浦】殿島

汐風

▽呂五五、呂五四、呂五六、呂五八、

▽伊二三、伊二四

【浦賀】(初霜)

【館山】椿

【大湊】▽神風、野風、波風、沼風

大泊

【吳】長門、矢矧、平戸、淺間、勝力、韓崎、

榛名

谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、▽芙蓉、

刈萱、朝顔、▽吳竹、若竹、早苗

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、▽呂二七、呂二八、▽伊二二、

伊二一、伊六八

掃七、掃八、掃九、掃一〇

石廊、攝津、▽朝日、室戸

【神戶】(最上)

(伊六九)、(伊六)、(伊七二)

【玉】(掃一六)

吾妻▲

呂二六

友鶴

【佐世保】

(夕暮) 加賀▲、妙高、那智、磐手、天龍

梨、竹、樵、▽柳、桃、檜、樫、電

呂二三、呂二四、呂二五、呂三一、

▽呂二九、呂三〇、呂三一、▽呂六五、

呂六六、呂六七

敷島▲、早蕪

【長崎】(三隈)

(若葉)、(伊七〇)

【馬公】球磨

▽秋風、太刀風、帆風、羽風

【基隆】

▽呂六三、呂六四、呂六八

【鎮海】

▽蓬、蓮、蓼

【旅順】淀

萩、薄

【青島】

▽藤、蒿

【上海】

▽出雲、鳥羽、對馬

【南京】

浦風、▽薰、菱、葦、▽榆、柿、栗、梅

【九江】

宇治

【漢口】

熱海、勢多、堅田

【長沙】▷安宅、比良、伏見

【宜昌】二見

【重慶】保津

【廣東】嵯峨

【サイパン】膠州

【オハ】洲埼

【作業地】

- ▷夕張、龍田、鬼怒、▷木曾、大井、北上、
- ▷阿武隈、▷神通、▷多摩、風翔、能登呂、
- ▷常磐、白鷹、駒橋、八重山
- ▷島風、夕風、灘風、▷子日、初春、▷長月、
- 水無月、皐月、文月、▷湖、曙、朧、
- ▷天霧、朝霧、夕霧、▷敷波、綾波、浦波、
- ▷東雲、磯波、吹雪、▷夕顔、葵、菊
- ▷伊五二、伊五一、▷伊五四、伊五三、
- 伊五五、▷呂六一、呂六〇、呂六二、
- ▷伊六三、伊五九、伊六〇
- ▷千鳥、初雁、真鶴
- ▷掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、
- ▷掃一三、掃一四、掃一五
- 野島、鶴見

【航海中】

- 隠戸 (八日吳發—羅府へ)
- 襟裳 (十一日横須賀發—「ホノルル」へ)
- 知床 (十五日吳發—横須賀へ)

佐多 (十六日吳發—「オハ」へ)

青島 (十七日吳發—佐世保へ)

- ▷金剛、霧島、▷扶桑、日向、▷長良、名取、五十鈴、
- ▷川内、▷長鯨、▷赤城、龍驤、▷島海、摩耶、高雄、
- 愛宕、▷青葉、衣笠、古鷹、▷那珂、▷山良、迅鯨、
- 神威、▷松風、春風、旗風、朝風、▷菊月、望月、
- 三日月、夕月、▷疾風、追風、朝風、夕風、▷陸月、
- 如月、彌生、卯月、▷沖風、澤風、矢風、峯風、
- ▷響、雷、▷曉、狹霧、漣、▷初雪、白雪、▷白雲、
- 叢雲、薄雲、▷伊三、伊一、伊二、▷伊五、伊四、
- ▷伊五七、伊五六、伊五八、▷伊六一、伊六二、
- 伊六四、▷伊六五、伊六六、伊六七、鳴戸、間宮
- (十八日裏長山列島發—大連へ)
- ▷呂五九、呂五七 (十八日長浦發—館山へ)

(部内限一頁)

0323

海軍公報

第二千二百七十七號

昭和九年九月十九日(水)
海軍大臣官房

○辭令

○昭和九年九月十八日
任海軍技手 田村 武夫
給七級俸

海軍技手 田村 武夫

海軍艦政本部勤務ヲ命ス

歸朝ヲ命ス 同 御 鳴 要

米國へ出張ヲ命ス 同 山 崎 宗 一

丸 尾 覺 一

吳海軍工廠總務部ニ於ケル事變關係業務ヲ囑託ス

但シ報酬月額八拾五圓ヲ給シ部内限奏任官待遇ト

ス

遊 佐 郁 郎

吳海軍工廠ニ於ケル事變關係電氣業務ヲ囑託ス

但シ報酬月額九拾圓ヲ給シ部内限奏任官待遇ト

江 頭 健
佐世保海軍工廠ニ於ケル事變關係造船業務ヲ囑託ス
但シ報酬月額八拾五圓ヲ給シ部内限奏任官待遇ト
ス(以上均海軍省)

○雜 款

○特務艦室戸行動豫定

地名 着

吳 西 戶 崎 九月二十七日

横 須 賀 十月二日

吳 德 山 十月七日

舞 鶴 十月十四日

吳 十月十八日

發

九月二十六日

九月二十九日

十月五日

十月十日

十月十二日

十月十六日

○佛國軍艦サツオルニヤン、ド、ブラザ來航豫定

地名 着

長 崎 十月三日

發

十月十一日

海軍公報 第二千二百七十七號 昭和九年九月十九日

九五五

0324

門司	十六日	十六日
別府	十九日	十九日
宮島	二十三日	二十三日
高松	二十三日	二十六日
神戸	二十六日	十一月三日

○郵便物發送先
特務艦室戸宛

吳	九月二十五日迄	到達見込ノモノハ
西戸	同 二十八日迄	
横須賀	同 十月四日迄	
吳	同 九月九日迄	
徳山	同 十月十一日迄	
舞鶴	同 十月十五日迄	
其ノ後ハ		

0325

○艦船所在 ▲印ハハホシヲ指定シテ要セズ

○九月十九日午前十時調

【横須賀】 日進▲山城▲陸奥、春日、▽八雲▲、大鯨

富士▲、尻矢、大和

【長浦】 巖島

沙風

▽呂五五、呂五四、呂五六、▽呂五九、呂五七、呂五八、▽伊二三、伊二四

【浦賀】 (初霜)

【館山】 椿

【大湊】 ▽神風、野風、波風、沼風

大泊

【吳】 長門、矢矧、平戸、淺間、勝力、韓崎、

榛名

谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、▽芙蓉、

刈萱、朝顔、▽吳竹、若竹、早苗

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、▽呂二七、呂二八、▽伊二三、

伊二一、伊六八

掃七、掃八、掃九、掃一〇

石廊、攝津、▽朝日、室戸

【神戸】 (最上)

(伊六九)、(伊六)、(伊七一)

【玉】 (掃一六) 吾妻▲

呂二六

友鶴

(夕暮)

【佐世保】 加賀▲、妙高、那智、磐手、天龍

梨、竹、樞、▽柳、桃、檜、櫻、電

呂二三、呂二四、呂二五、呂三一、

▽呂二九、呂三〇、呂三二、▽呂六五、

呂六六、呂六七

敷島▲、早瀬、青島

(若葉)、(伊七〇)

【長崎】 (三隈)

【馬公】 球磨

▽秋風、太刀風、帆風、羽風

【鎮海】 ▽蓬、蓮、蓼

【旅順】 淀

萩、薄

【大連】 ▽金剛、霧島、▽扶桑、日向、▽長良、名取、

五十鈴、▽川内、▽長鯨、▽赤城、龍驤、

▽島海、摩耶、高雄、愛宕、▽青葉、衣笠、

古鷹、▽那珂、▽由良、迅鯨、神威

▽松風、春風、旗風、朝風、▽菊月、望月、

三日月、夕月、▽疾風、追風、朝風、夕風、

▽陸月、如月、彌生、卯月、▽沖風、澤風、

0326

矢風、峯風、
 伊初雪、白雪、
 伊伊三、伊一、
 伊伊五七、伊五六、
 伊六二、伊六四、
 伊六六、伊六七
 鳴戸、間宮

【青島】
 藤、葛、
 對馬、鳥羽

浦風、
 董、菱、葦

【南京】
 宇治

【九江】
 隅田

【漢口】
 熱海、堅田

【長沙】
 安宅、比良、伏見

【宜昌】
 二見

【重慶】
 保津

【廣東】
 嵯峨

【サイパン】
 膠州

【作業地】
 比叡、
 伊勢、
 足柄、
 羽黒、
 加古、
 夕張、
 龍田、
 鬼怒、
 木曾、
 大井、
 北上、
 阿武隈、
 神通、
 多摩、
 鳳翔、
 能登呂、
 常磐、
 白鷹、
 駒橋、
 八重山、
 島風、
 夕風、
 灘風、
 子日、
 初春、
 長月、
 水無月、
 皐月、
 文月、
 湖、
 曙、
 臘、
 天霧、
 朝霧、
 夕霧、
 敷波、
 綾波、
 浦波、

東雲、磯波、吹雪、
 伊五二、伊五一、
 伊五五、
 伊六三、伊五九、
 伊六〇、
 伊六二、
 千鳥、
 初雁、
 真鶴
 掃六、掃一、
 掃二、掃三、
 掃四、掃五、
 掃一三、掃一四、
 掃一五
 野島、鶴見

【航海中】

隱戸 (八日吳發—羅府へ)
 襟裳 (十一日横須賀發—「ホノルル」へ)
 知床 (十五日吳發—横須賀へ)
 佐多 (十六日吳發—「オハ」へ)
 出雲 (十八日上海發—基隆へ)
 檜、柿、栗、梅 (十八日上海發—馬公へ)
 呂六三、呂六四、
 呂六八 (十八日基隆發—馬公へ)
 勢多 (十九日漢口發—宜昌へ)
 洲崎 (十九日「オハ」發—徳山へ)

(部内限二頁)

0327

海軍公報

第二千二百七十八號

昭和九年九月二十日(木)

海軍大臣官房

○令達

官房第四一〇號

來二十四日秋季皇靈祭同神殿祭ニ付在京諸官ハ當日左ノ通心得ベシ

昭和九年九月二十日

海軍大臣

一、午前九時三十分賢所參集所へ參集スベキ者

親任官、勅任官同待遇

一、正午ヨリ午後一時迄ニ參拜スベキ者

奏任官同待遇並ニ判任官以下ニシテ位勳ヲ有スル者

一、午後一時ヨリ同二時迄ニ參拜スベキ者

位勳ヲ有セザル判任官同待遇

服裝 正裝 大禮服

○辭令

總務部第一課勤務ヲ命ス(其ノ海軍艦政本部)

海軍技手 田村 武夫

海軍公報 第二千二百七十八號 昭和九年九月二十日

九五九

0328

○艦船所在 印ハハホフ
指定ヲ要セズ

○九月二十日午前十時調

【横須賀】日進▲山城▲陸奥、春日、▽八雲▲、大鯨

富士▲、尻矢、大和、知床

【長浦】巖島

沙風

呂五五、呂五四、呂五六、呂五九、

呂五七、呂五八、呂伊二三、伊二四

浦賀(初霜)

館山(椿)

大湊(神風、野風、波風、沼風)

大泊

【吳】長門、矢矧、平戸、淺間、勝力、韓崎、

榛名

谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、芙蓉、

刈萱、朝顔、吳竹、若竹、早苗

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、呂二七、呂二八、呂伊二二、

伊二一、伊六八

掃七、掃八、掃九、掃一〇

石廊、攝津、朝日、室戸

(最上)

【神、月】(伊六九)、(伊六)、(伊七一)

【玉】(掃一六)

吾妻▲

友鶴

(夕暮)

【佐世保】加賀▲、妙高、那智、磐手

梨、竹、樞、柳、桃、檜、樫、電

呂二三、呂二四、呂二五、呂三一、

呂二九、呂三〇、呂三二、呂六五、

呂六六、呂六七

敷島▲、早鞆

(若葉)、(伊七〇)

【長崎】(三隈)

【馬公】(秋風、太刀風、帆風、羽風)

呂六三、呂六四、呂六八

【鎮海】(蓬、蓮、蓼)

【大連】(金剛、霧島、扶桑、日向、長良、名取、

五十鈴、川内、長鯨、赤城、龍驤、

鳥海、摩耶、高雄、愛宕、青葉、衣笠、

古鷹、那珂、由良、迅鯨、神威

松風、春風、旗風、朝風、菊月、望月、

三日月、夕月、疾風、追風、朝風、夕風、

睦月、如月、彌生、卯月、沖風、澤風、

矢風、峯風、響、雷、曉、狹霧、漣、

0329

区初雪、白雪、区白雲、叢雲、薄雲
区伊三、伊一、伊二、区伊五、伊四、
区伊五七、伊五六、伊五八、区伊六一、
伊六二、伊六四、区伊六五、伊六六、
伊六七
鳴戸、間宮

【青島】区藤、葛
【上海】区對馬、鳥羽▲
区董、菱、葦

【南京】宇治

【九江】阴田

【漢口】熱海、堅田

【長沙】区安宅、比良、伏見

【宜昌】二見

【重慶】保津

【厦門】球磨

【廣東】嵯峨

【サイパン】膠州

【作業地】比叡、区伊勢、区足柄、羽黒、加古、

区夕張、龍田、鬼怒、区木曾、大井、北上、

区阿武隈、区神通、区多摩、鳳翔、能登呂、

区常磐、白鷹、駒橋、八重山

区島風、夕風、灘風、区子日、初春、区長月、

水無月、区皐月、区潮、略、隴、

区天霧、朝霧、夕霧、区敷波、綾波、浦波、

区東雲、磯波、吹雪、区夕顔、葵、菊
区伊五二、伊五一、区伊五四、伊五三、
伊五五、区呂六一、呂六〇、呂六二、
区伊六三、伊五九、伊六〇
区千鳥、初雁、真鶴
区掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、
区掃一三、掃一四、掃一五
野島、鶴見

【航海中】

隠戸 (八日吳發—羅府へ)

襟裳 (十一日横須賀發—「ホノルル」へ)

佐多 (十六日吳發—「オハ」へ)

区出雲 (十八日上海發—基隆へ)

区榆、梯、栗、榎 (十八日上海發—馬公へ)

勢多 (十九日漢口發—宜昌へ)

淀 (十九日旅順發—作業地へ)

天龍 (十九日佐世保發—高雄へ)

浦風 (十九日上海發—鎮江へ)

洲崎 (十九日「オハ」發—徳山へ)

青島 (十九日佐世保發—馬公へ)

(部内限二頁)

0330

海軍公報

第二千二百七十九號

昭和九年九月二十一日(金)

海軍大臣官房

○令達

官房第四一四一號

今般達第百六十五號ヲ以テ海軍軍醫科士官服務規則中改正ノ處從來使用中ノ用紙ハ現ニ貯藏シアル限り之ヲ混用シ得ル義ト心得ベシ

昭和九年九月二十一日

海軍大臣

官房第一六七二號ノ一五

昭和九年度海軍省所管歳入歳出科目表中一級會計歳出臨時部滿洲事件行賞諸費(款、項)行賞一時賜金(目)ノ解疏「第一豫備金補充費途」ヲ削除ス

昭和九年九月二十一日

海軍大臣

○通牒

軍務二第二四四號

昭和九年九月二十一日

海軍省軍務局長

吳鎮守府參謀長殿
第一、第二艦隊

外國船内地不開港場寄港ノ件通牒

外國船内地不開港場寄港出願ニ對シ今般左記ノ通免狀交付ノ旨通牒有之候

記

第一五一號

狀

名 LIOE GOE MAROE 龍宮丸

(附屬船一隻共)

- 一 國籍 和蘭
- 一 種類 帆船
- 一 船主氏名及國籍 和蘭人ピー、デフリース
- 一 船長氏名及國籍 同上
- 一 噸數 二四噸

海軍公報 第二千二百七十九號

昭和九年九月二十一日

九六三

0331

- 一 綱具ノ裝置 スループ
- 一 橋 ノ 數 一 本
- 一 寄港ノ目的 娛 樂
- 一 航 路 大阪灣ヨリ瀬戸内海ヲ經テ大分縣ニ至ル各沿岸
- 一 寄 港 地 名

大阪府

岸和田、濱寺、堺、住吉

兵庫縣

尼ヶ崎、西ノ宮、深江、芦屋、住吉、須磨、舞子、明石、二見、高砂、八家、飾磨、網干、室津、坂越、赤穂、志筑、假屋、岩屋、野島、富島、那家、江井、新在家、男鹿島、家島、坊勢島、西島

岡山縣

日生、片上、鹿久居島、曾島、鴻島、大多府島、牛窓、前島、黒島、黄島、青島、犬島、朝日、西大寺、福島、岡山、妹尾、八濱、小串、井島、宇野、日比、味野、下津井、六日島、長島、玉島、長尾、黒崎、眞鍋島、六島、大飛島、小飛島、北木島、白石島、高島、神ノ島、片島、笠岡

香川縣

引田、安戸、松原、三本松、津田、小田、志度、小豆島、豊島、井島、直島、柏島、男木島、女木島、屋島、古高松、高松、香西、下笠井、本島、櫃石島、廣島、手島、佐柳島、高見島、坂田、宇多津、丸龜、多度津、栗島、觀音寺

愛媛縣

壬生川、新居濱、大島、小島、高井神島、津島、馬刀灣、小部、菊間、北條、小安居島、安居島、大館場島、怒和島、睦月島、野忽那島、中島、津和地島、二神島、山利島、興居島、三津濱、長濱

山口縣

屋代島、平郡島、室津、長島、佐合島、牛島、祝島、室積、三田尻、向島、中ノ關

大分縣

姫島、守江、別府
但シ軍港要港規則又ハ要塞地帶法ニ依リ禁止又ハ制限セラレタル地域ヲ除ク
右不開港場ニ寄港スルコトヲ特許ス

0332

本免狀有効期間ハ昭和九年九月二十八日ヨリ昭和十年九月二十七日迄トス但シ必要ノ節ハ同期間内ト雖其ノ寄港ヲ差止ムルコトアルヘシ

昭和九年九月二十一日

遞 信 大 臣

(裏面)

航行心得

- 一、本船ハ帝國法令條約ヲ遵守スルハ勿論表面記載ノ各港ニ於テ警察規則及各種港則ヲ遵守スベシ
- 二、本免狀ハ何時タリトモ當該官吏ノ求メニ應ジ其ノ検査ヲ受クベシ
- 三、本船ハ本免狀記載ノ目的外ニ使用スベカラズ殊ニ表面記載ノ各港間ニ於テ貨物旅客ノ運搬ヲ爲スベカラズ
- 四、每航行ニ於ケル巡航日時ヲ豫定シ就航前本船所有者ノ住所ヲ管轄スル地方長官ニ届出ヅベシ巡航日時ヲ著シク變更シタルトキ亦同ジ
- 五、每航行ニ於ケル就航前本船船員及船員以外ノ乗船者ノ氏名、國籍、住所及職業ヲ前項ノ地方長官ニ届出ヅベシ
- 六、本免狀ニ記載セル船長ヲ變更セムトスルトキ又ハ

船長以外ノ者ヲシテ其ノ職ヲ執ラシムトスルトキハ豫メ第四項ノ地方長官ニ届出ヅベシ

七、瀬戸内海ノ航行ニ付テハ大阪府佐野ト兵庫縣洲本、兵庫縣佛崎ト徳島縣栗田、愛媛縣長濱ト大分縣鶴崎、山口縣埴生ト福岡縣荻田ヲ結ブ線外ヲ航行スベカラズ

八、廣島縣及愛媛縣海面中三原西端、因ノ島、弓削島(以上東端)、伯方島、大三島、大崎上島、三角島、豊島、尾久比島、上黒島、小館場島、横島(以上南端)、大黒神島、小黒神島、小那沙美島、津久根島(以上西端)及五日市ヲ連ヌル線内ニ立入ルベカラズ

九、山口縣海面中膨良島南端、端島西端、保高島北端、小柱島、續島、特半島(以上東端)ヲ連ヌル線内、赤崎、大津島南端、洲島東端、仙島洲鼻ヲ連ヌル線及其ノ延長内並島田川、笠戸島火振崎、岩島南端、蛇島西端ヲ連ヌル線及其ノ延長内ニ立入ルベカラズ但シ徳山港域ハ此ノ限ニ在ラズ

九ノ一 兵庫縣海面中釜ヶ崎、葦島西端、君島南端及金ヶ崎ヲ連ヌル線以北ニ立入ルヘカラス

一〇、本航行心得ニ違背スルトキハ直ニ特許ヲ取消スベシ

0333

シ
 二、特許期間滿了ノトキ又ハ特許ヲ取消サレタルト
 キハ直ニ第四項ノ地方長官ヲ通シ本免狀ヲ返納ス
 ベシ
 三、本船ハ出帆前地方廳ノ檢閲ヲ受クベシ又陸海軍
 ニ於テ必要ト認ムルトキハ隨時檢閲スルコトアル
 ベシ

○辭令

(各通)
 井上長三郎
 前野 郁男
 海軍艦政本部ニ於ケル事變關係造船業務ヲ囑託ス
 但シ報酬月額六拾五圓ヲ給シ部内限判任官ヲ以テ
 待遇セラル(九カ海軍艦政本部)

○雜款

○郵便物發送先
 軍艦八重山宛
 九月二十三日迄ニ到達見込ノモノハ 唐 津
 其ノ後ハ 山口縣油谷灣

○事務所撤去
 特務艇那沙美艦裝具事務所ヲ兵庫縣赤穂郡相生町播磨
 造船所内ニ設置中ノ處一昨十九日撤去セリ

0334

○艦船所在

▲印ハハホフ
指定ヲ要セズ

○九月二十一日午前十時調

【横須賀】

日進▲山城▲陸奥、春日、▽八雲、大鯨
富士▲、尻矢、大和、知床

【長浦】

巖島
汐風

呂五五、呂五四、呂五六、呂五九、
呂五七、呂五八、呂二二、伊二四

【浦賀】

(初霜)

【館山】

椿
神風、野風、波風、沼風

【大湊】

大泊
長門、矢矧、平戸、勝力、韓崎、榛名
谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、区芙蓉、
刈萱、朝顔、区吳竹、若竹、早苗

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、
呂五三、呂二七、呂二八、呂二二、
伊二一、伊六八

掃七、掃八、掃九、掃一〇

石廊、攝津、▽朝日、室戸

(最上)

【神戶】

(伊六九)、(伊六)、(伊七一)

【玉】

(掃一六)

【舞鶴】

吾妻▲
呂二六
友鶴

(夕暮)

【佐世保】

加賀▲、妙高、那智、磐手、八重山
梨、竹、樞、区柳、桃、檜、櫻、電

呂二三、呂二四、呂二五、呂三一、
呂二九、呂三〇、呂三一、呂六五、
呂六六、呂六七

敷島▲、早鞆

【長崎】

(三隈)
秋風、帆風、羽風

【馬公】

区秋風、帆風、羽風

【高雄】

太刀風

【鎮海】

蓬、蓮、蓼

【大連】

青島
金剛、霧島、▽扶桑、日向、▽長良、名取、
五十鈴、▽川内、▽長鯨、▽赤城、龍驤、
古鷹、▽那珂、▽山良、迅鯨、神威

区松風、春風、旗風、朝風、区菊月、望月、
三日月、夕月、区疾風、追風、朝風、夕風、
区睦月、如月、彌生、卯月、区沖風、澤風、
区初雪、白雪、区白雲、叢雲、薄雲

0335

【青島】區藤、葛
區對馬、鳥羽▲

【上海】區葦、菱、葦

【鎮江】浦風

【南京】宇治

【九江】隅田

【漢口】熱海、堅田

【長沙】區安宅、比良、伏見

【宜昌】二見

【重慶】保津

【廈門】球磨

【廣東】嵯峨

【サイパン】膠州

【作業地】比叡、區伊勢、區足柄、羽黒、加古

▷ 鬼怒、夕張、龍田、▷ 木曾、大井、北上、

▷ 阿武隈、▷ 神通、▷ 多摩、鳳翔、能登呂、

▷ 常磐、白鷹、駒橋、淀

區島風、夕風、灘風、區子日、初春、區長月、

水無月、皐月、區潮、曙、颯、

區天霧、朝霧、夕霧、區敷波、綾波、浦波、

區伊三、伊一、伊二、區伊五、伊四、
區伊五七、伊五六、伊五八、區伊六一、
伊六二、伊六四、區伊六五、伊六六、
伊六七
鳴戸、間宮

區東雲、磯波、吹雪、區夕顔、葵、菊
區伊五二、伊五一、區伊五四、伊五三、
伊五五、區呂六一、呂六〇、呂六二、
區伊六三、伊五九、伊六〇
區千鳥、初雁、真鶴
區掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、
區掃一三、掃一四、掃一五
野島、鶴見

【航海中】

隱戸 (八日吳發—羅府へ)

襟裳 (十一日横須賀發—「ホノルル」へ)

佐多 (十六日吳發—「オハ」へ)

區出雲 (十八日上海發—基隆へ)

區榆、梯、栗、梅 (十八日上海發—馬公へ)

勢多 (十九日漢口發—宜昌へ)

天龍 (十九日佐世保發—高雄へ)

洲崎 (十九日「オハ」發—徳山へ)

淺間 (二十日吳發—廣島灣へ)

萩、薄 (二十日旅順發—塘沽へ)

區呂六三、呂六四、呂六八 (二十日馬公發—高雄へ)

(附録二頁、部内限一頁)

0336

海軍公報 附錄

海軍大臣官房

昭和九年九月二十一日(金)

○ 雜 款

和氣清麻呂公銅像建設費寄附金釀出明細表

一、金六百參圓五拾七錢也

內 譯

應 名	金 額	應 名	金 額	應 名	金 額	應 名	金 額
海軍省軍需局	一四七〇	海軍大學校	三〇八〇	海軍砲術學校	一四七〇	吳海兵團	一六〇
同 經理局	一四七〇	同 經理學校	三二四〇	同 水雷學校	一四三〇	海軍潛水學校	八二〇
同 恤兵雜誌班	八〇〇	同 橫須賀海軍軍需部	三六〇〇	同 工機學校	三二〇〇	佐世保海兵團	二二六〇
海軍艦政本部	三二八〇	同 工 廠	三〇〇〇	同 吳鎮守府	一四四〇	舞鶴防備隊	七三〇
同 武功調査	四四〇	海軍航空廠	九四〇	吳海軍人事部	三〇八〇	海軍燃料廠	四一九〇
同 技術研究所	三二二〇	同 橫須賀防備隊	四〇三〇	同 病院	一七三〇	同 平壤鑛業部	一三四〇

海軍公報 附錄

0337

同	同	軍艦 金剛	第一戰隊司令部	上海武官事務所	第七戰隊司令部	海軍無線電信所	父島司令部	第一潜水戰隊司令部	第三艦隊司令部	臨時海軍防備隊	鳳山海軍無線電信所	駐滿海軍部	大湊要港部	馬公要港部	鎮海防備隊
五四〇	一七五〇	九九〇	二四〇	一〇〇〇	二三四〇	四四〇	二〇〇	二〇〇〇	一〇三〇	一四三〇	七五〇	一六六〇	二二五〇	三二七〇	三六〇〇
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
保津	比良	對馬	出雲	韓崎	赤城	加賀	鬼怒	多摩	天龍	羽黑	那智	衣笠	陸奥	長門	
三三〇	三九〇	九四七〇	六〇五〇	一三〇五〇	九六〇〇	四三〇〇	三九〇〇	一〇二七〇	一三七五〇	一三二八〇	一九七三〇	八〇四〇	一七四〇〇	三六〇〇	
昭和九年九月十八日															
海軍省經理局															
海軍主計少佐 淺井 益一															
同															
神威															
七三〇〇															
同															
特務艦 敷島															
二六五〇															
同															
攝津															
四七五〇															
同															
洲崎															
二二七〇〇															
同															
野島															
一〇〇〇															
同															
佐多															
一三三〇〇															
同															
隱戸															
一四〇〇															
同															
問宮															
一九五〇															
同															
特務艦 那沙美															
三七四〇															
同															
第二十八潜水隊															
七九〇															
同															
第二十四潜水隊															
二二五〇															
同															
驅逐艦 朝風															
三三三〇															
同															
驅逐艦 初霜															
五六九〇															
同															
第十九驅逐隊															
三六四〇															
同															
第二十三驅逐隊															
一三〇四〇															

海軍公報

第二千二百八十號

海軍大臣官房

昭和九年九月二十二日(土)

○ 辭令

○昭和九年九月二十一日

任海軍書記
給五級俸

大西 嘉傳

舞鶴要港部附ヲ命ス(海軍省)

海軍書記 大西 嘉傳

土木業務ヲ囑託ス

高木 義助

但シ報酬月額八拾五圓ヲ給シ部内限判任官ヲ以テ
待遇セラル

天野 俊一

建築業務ヲ囑託ス

但シ報酬月額七拾五圓ヲ給シ部内限判任官ヲ以テ
待遇セラル(以上海軍省建築局)

海軍主計中佐 藤田 傳次

在名古屋首席監督官ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(海軍)

航空本部)

○ 雜款

○退廳、着任

新任 海軍省 教育局長 海軍少將 男爵 園田 實 昨三日着任
前任 海軍省 教育局長 海軍少將 中村龜三郎 昨三日退廳

0339

伊三、伊一、伊二、伊五、伊四、
伊五七、伊五六、伊五八、伊六一、
伊六二、伊六四、伊六五、伊六六、
伊六七
鳴戸、間宮

【塘沽】 菘、薄

【青島】 藤、蔦

【上海】 對馬、鳥羽▲

【鎮江】 浦風

【南京】 宇治

【九江】 隅田

【漢口】 熱海、堅田

【長沙】 安宅、伏見

【宜昌】 二見

【重慶】 保津

【廣東】 嵯峨

【作業地】 比叡、伊勢、足柄、羽黒、加古

▷ 鬼怒、夕張、龍田、木曾、大井、北上、
▷ 阿武隈、神通、多摩、風翔、能登呂、
▷ 常磐、白鷹、球磨、出雲、駒橋、淀

▷ 島風、夕風、灘風、子日、初春、長月、
水無月、皐月、文月、湖、曙、朧

▷ 天霧、朝霧、夕霧、敷波、綾波、浦波、
▷ 東雲、磯波、吹雪、夕顔、葵、菊、葦

▷ 菱、葦、楡、柿、栗、梅

伊五二、伊五一、伊五四、伊五三、
伊五五、呂六一、呂六〇、呂六二、
伊六三、伊五九、伊六〇、呂六三、
呂六四、呂六八
千鳥、初雁、真鶴
掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、
掃一三、掃一四、掃一五
野島、鶴見

【航海中】

隠戸 (八月吳發—羅府)

襟裳 (十一月横須賀發—「ホノルル」)

佐多 (十六日吳發—「オハ」)

勢多 (十九日漢口發—宜昌)

天龍 (十九日佐世保發—高雄)

洲崎 (十九日「オハ」發—徳山)

比良 (二十一日長沙發—漢口)

膠州 (二十一日「サイバン」發—作業地)

伊二三、伊二四 (二十二日長浦發—演習地)

(部内限一頁)

0341

海軍公報

第二千二百八十一號

昭和九年九月二十五日(火)

海軍大臣官房

○辭令

海軍少將男爵 岡田 實

海軍生徒採用試験委員ヲ命ス

海軍武官任用委員ヲ命ス(海軍省)

○雜款

○驅逐艦進水

株式會社川崎造船所ニ於テ建造ノ驅逐艦有明一昨二十三日午前七時進水セリ

海軍公報 第二千二百八十一號 昭和九年九月二十五日

九七三

0342

○艦船所在

指[▲]印[△]ハ[△]ホ[△]フ[△]
定[△]ヲ[△]要[△]セ[△]ズ

○九月二十五日午前十時調

【横須賀】

日進[▲]山城[▲]陸奥、▷八雲、大鯨
富士[▲]、尻矢

【長浦】

沙風
▷呂五五、呂五四、呂五六、▷呂五九、
呂五七、呂五八

【浦賀】

(初霜)
樺

【館山】

▷神風、野風、波風、沼風
大泊

【吳】

長門、矢矧、平戸、淺間
谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、▷芙蓉、
刈萱、朝顔

▷呂一七、▷呂一八、▷呂一九、▷呂五一、
▷呂五三、▷呂二七、▷呂二八、▷伊二二、
伊二一、伊六八

掃七、掃八、掃九、掃一〇
石廊、攝津、▷朝日、室戸
(最上)

【大阪】

勝力
▷若竹、早苗

【神戸】

(有明)、(伊六)、(伊六九)、(伊七一)

【玉】

(掃一六)
知床

【徳山】

韓崎

【宿毛】

吳竹

【佐伯】

吾妻[▲]
友鶴

【舞鶴】

呂二六
(夕暮)
加賀[▲]、妙高、那智

【佐世保】

梨、竹、樵、▷柳、桃、檜、櫻
▷呂三三、▷呂二四、▷呂二五、▷呂三一、
▷呂二九、▷呂三〇、▷呂三二、
敷島[▲]、早鞆
(若葉)、(伊七〇)

【長崎】

(三隈)
淀

【秦皇島】

▷藤、▷葛

【青島】

▷對馬、▷鳥羽

【上海】

浦風

【鎮江】

字治

【南京】

陰田

【九江】

熱海、比良

【漢口】

▷安宅、伏見

【長沙】

二見、勢多

【宜昌】

保津

【廣東】

【才心】

嵯峨 佐多 駒橋 膠州、大和 比叡、
【演習地】 比叡、
【作業地】 比叡、
比叡、五十鈴、
名取、五十鈴、
龍驤、
衣笠、
嚴島、
羽黑、
大井、
鳳翔、
天龍、
球磨

松風、
三月、
陸月、
矢風、
漣、
島風、
水無月、
天霧、
東雲、
蓮、
羽風、
伊三、
伊一、
伊二、
伊五、
伊四、
伊六、
伊七、
伊八、
伊九、
伊一〇、
伊一一、
伊一二、
伊一三、
伊一四、
伊一五、
伊一六、
伊一七、
伊一八、
伊一九、
伊二〇、
伊二一、
伊二二、
伊二三、
伊二四、
伊二五、
伊二六、
伊二七、
伊二八、
伊二九、
伊三〇、
伊三一、
伊三二、
伊三三、
伊三四、
伊三五、
伊三六、
伊三七、
伊三八、
伊三九、
伊四〇、
伊四一、
伊四二、
伊四三、
伊四四、
伊四五、
伊四六、
伊四七、
伊四八、
伊四九、
伊五〇、
伊五一、
伊五二、
伊五三、
伊五四、
伊五五、
伊五六、
伊五七、
伊五八、
伊五九、
伊六〇、
伊六一、
伊六二、
伊六三、
伊六四、
伊六五、
伊六六、
伊六七、
伊六八、
伊六九、
伊七〇、
伊七一、
伊七二、
伊七三、
伊七四、
伊七五、
伊七六、
伊七七、
伊七八、
伊七九、
伊八〇、
伊八一、
伊八二、
伊八三、
伊八四、
伊八五、
伊八六、
伊八七、
伊八八、
伊八九、
伊九〇、
伊九一、
伊九二、
伊九三、
伊九四、
伊九五、
伊九六、
伊九七、
伊九八、
伊九九、
伊一〇〇

【航海中】

隱戶 (八日吳發—羅府)
襟裳 (十一日橫須賀發—「ホノルル」)
洲崎 (十九日「オハ」發—德山)
堅田 (二十三日漢口發—長沙)
青島 (二十三日佐世保發—橫須賀)
萩、薄 (二十四日塘沽發—芝罘)
春日 (二十五日橫須賀發—德山)

伊五七、伊五六、伊五八、伊六一、
伊六二、伊六四、伊六五、伊六六、
伊六七、伊二三、伊二四、伊五二、
伊五一、伊五四、伊五三、伊五五、
伊六一、伊六〇、伊六二、伊六三、
伊五九、伊六〇、伊六五、伊六六、
伊六七、伊六三、伊六四、伊六八、
伊六七、初雁、真鶴
伊六六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、
伊六三、掃一四、掃一五
間宮、鴨戶、鶴見、野島

(部内限一頁)

海軍公報 第二千二百八十二號

海軍大臣官房

昭和九年九月二十六日(水)

○令 達

海軍諸則
則登載

官房第五四五號ノ二

艦内主要ノ兵器、機關、船具ノ番號、稱號並甲板内外
舷等ノ受持及食卓寢所等ニ關スル規程中左ノ通改正ス

昭和九年九月二十六日

海軍大臣

第一條第十五號及第十六號ヲ左ノ如ク改ム

十五 機械室(減速裝置室ヲ含ム)主機械(減速裝

機械室及主機械呼稱例

機械室ノ配列及數	機械室呼稱	軸數	主機械呼稱	主機械局部呼稱例
左 右 二 室	左(右)舷機械室	二	左(右)舷機械	左舷第一低壓筒
前後 二 室	前(後)部機械室	二	前(後)部機械	前部高壓「タルビン」
		三	前部左(右)舷(後部)機械	前部左舷高壓「タルビン」

置ヲ含ム)

土井九郎

機械室ハ其ノ位置ニ依リ左表ノ例ニ倣ヒ右舷機械
室、前部機械室、左舷前部機械室、中央機械室、
右舷内側機械室、前部左舷外側機械室等ト稱ス
主機械ハ裝備位置ニ依リ當該室ノ名稱ヲ冠シ左表
ノ例ニ倣ヒ右舷機械、前部機械、左舷前部機械、
中央右舷機械、右舷内側機械、前部左舷外側第二
機械等ト稱ス
減速裝置室及減速裝置ノ稱號ハ前二項ニ準ズルモ
ノトス

海軍公報 第二千二百八十二號 昭和九年九月二十六日

九七七

0345

前後 左右二室後部一室	前後 左(右)舷(後部)機械室	四	前(後)部左(右)舷機械	後部左舷高壓「タルビン」
左右ニ並列セル三室	左(右)舷(中央)機械室	三	前部左(右)舷(後部)機械 左(右)舷(中央左(右)舷)機械	後部高壓「タルビン」 中央左舷高壓「タルビン」
前後 左右四室	前(後)部左(右)舷機械室	四	前部左(右)舷機械	前部左舷低壓「タルビン」
左右ニ並列セル四室	左(右)舷内(外)側機械室	四	前(後)部左(右)舷機械	後部左舷高壓「タルビン」
前後 左右八室	前(後)部左(右)舷内(外)側機械室	四	前(後)部左(右)舷内(外)側機械	左舷内側機械第一節 前部左舷外側機械第一節

備考 一、同一機械室内ニ於テ同一軸ニ獨立セル二臺ノ主機械ヲ關聯裝備スル場合ニハ右左(前後)ノ順序ニ第一、第二機械等ト稱ス
二、内火機械發動節ハ推進軸ニ連結スル接手ニ遠キモノヨリ第一、第二節等ト呼稱ス

十六 罐室及罐
罐室ハ前部ノ右舷ヨリ數ヘテ左舷ニ及ボシ再ビ右舷ヨリ左舷ニ數ヘ斯クノ如クシテ順次左舷後部ニ終リ第一罐室、第二罐室等ト稱ス
罐ハ前項ト同一ノ順序ニ依リ一號罐、二號罐等ト稱ス

(諸例則卷二、四六九頁參照)

官房第四一九六號
本年七月及八月召集セラレタル海軍豫備士官ニシテ現役ニ服スルコトヲ志願スル者ノ願書提出期日、考課表進達期日及任用試験ニ關シ左記ノ通定ム
昭和九年九月二十六日

記
海軍大臣

0346

同 十八日迄ニ	同	香川縣高松
同 二十一日迄ニ	同	兵庫縣神戸
同 二十四日迄ニ	同	和歌山縣和歌浦
十一月二日迄ニ	同	大分縣佐伯
同 四日迄ニ	同	同 別府
同 七日迄ニ	同	山口縣徳山
同 十三日迄ニ	同	廣島縣吳
同 十六日迄ニ	同	同 江田島
左記ニ依リ假設無線電信所ヲ設置ス同期間電報ニハ		
「ハホ」ノ指定ヲ要セズ		
自 九月二十九日	三田尻	
至 十月二日		
自 十月八日	山 宇	
至 十月十二日		
自 十月二十六日	佐 伯	
至 十一月二日		
軍艦春日宛		
九月二十八日迄ニ到達見込ノモノハ	徳 山	
十月一日迄ニ	高 松	
同 五日迄ニ	大 阪	
同 其ノ後ハ	横 須 賀	

0348

○艦船所在

▲印ハハホセ
指定ヲ要セズ

○九月二十六日午前十時調

【横須賀】 日進▲、山城▲、陸奥、▷八雲、大鯨

富士▲、尻矢

【長浦】 汐風

▷呂五五、呂五四、呂五六、▷呂五九、呂五七、呂五八

【浦賀】 (初霜)

【館山】 椿

【大湊】▷神風、野風、波風、沼風

大泊

【吳】 長門、矢矧、平戸、淺間

谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、▷芙蓉、刈萱、朝顔

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、▷呂二七、呂二八、▷伊二二、伊二一、伊六八

掃七、掃八、掃九、掃一〇

石廊、攝津、▷朝日、室戸

(最上)

【大阪】 勝力

▷若竹、早苗

【神戸】 (有明)、(伊六)、(伊六九)、(伊七一)

【玉】 (掃一六)

【徳山】 知床

【舞鶴】 吾妻▲

呂二六

友鶴

(夕暮)

【佐世保】 加賀▲、妙高、那智

梨、竹、樞、▷柳、桃、楡、檜

呂二三、呂二四、呂二五、呂三一、呂二九、呂三〇、呂三一

敷島▲、早瀬

(若葉)、(伊七〇)

【長崎】 (三隈)

【芝罘】 萩、薄

【秦皇島】 淀

【青島】▷藤、葛

【上海】 對馬、鳥羽

【鎮江】 浦風

【南京】 宇治

【九江】 陰田

【漢口】 熱海、比良

【長沙】▷安宅、伏見、堅田

【宜昌】 二見、勢多

【重慶】 保津

【廣東】 嵯峨

0349

【才】

佐多 駒橋

【濱習地】

大和

比叡、口金剛、霧島、口扶桑、日向、口長良、
 名取、五十鈴、口川内、口長鯨、口赤城、
 龍驤、口島海、摩耶、高雄、愛宕、口青葉、
 衣笠、古鷹、口那珂、口由良、迅鯨、神威、
 口嚴島、八重山、口伊勢、榛名、口足柄、
 羽黒、加古、口鬼怒、夕張、龍田、口木曾、
 大井、北上、口阿武隈、口神通、口多摩、
 鳳翔、能登呂、磐手、口常磐、白鷹、口出雲、
 口天龍、球磨

口松風、春風、旗風、朝風、口菊月、望月、
 三日月、夕月、口疾風、追風、朝風、夕風、
 口曉月、如月、彌生、卯月、口沖風、澤風、
 矢風、峯風、口響、雷、電、口曉、狹霧、
 漣、口初雪、白雪、口白雲、叢雲、薄雲、
 口島風、夕風、灘風、口子日、初春、口長月、
 水無月、皐月、文月、口潮、曙、朧、
 口天霧、朝霧、夕霧、口敷波、綾波、浦波、
 口東雲、磯波、吹雪、口夕顔、葵、菊、口蓬、
 蓮、蓼、口柿、楡、栗、梅、口秋風、帆風、
 羽風、太刀風、口葦、菱、葦

口伊三、伊一、伊二、口伊五、伊四、
 口伊五七、伊五六、伊五八、口伊六一、

【航海中】

伊六二、伊六四、口伊六五、伊六六、
 伊六七、口伊二三、伊二四、口伊五二、
 伊五一、口伊五四、伊五三、伊五五、
 口伊六一、口呂六〇、口呂六二、口伊六三、
 伊五九、伊六〇、口呂六五、呂六六、
 呂六七、口呂六三、呂六四、呂六八、
 口千鳥、初雁、真鶴

口掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、
 口掃一三、掃一四、掃一五、
 問宮、鳴戸、鶴見、野島

隱戸 (八日吳發—羅府へ)
 樺裳 (十一日横須賀發—「ホノルル」へ)
 洲崎 (十九日「才」發—徳山へ)
 青島 (二十三日佐世保發—横須賀へ)
 春日 (二十五日横須賀發—徳山へ)
 韓崎 (二十五日宿毛發—吳へ)
 吳竹 (二十五日佐伯發—吳へ)
 膠州 (二十五日作業地發—横須賀へ)

(附録二頁、部内限二頁)

0350

海軍公報 附録

昭和九年九月二十六日(水)
海軍大臣官房

○ 雜款

○ 圖書

去ル八月中納庫セル圖書左ノ如シ(海軍文庫)

和漢書ノ部

A 五六一 航海圖表

昭和十年航海年表 水路部編 昭和九 九七九
東京 水路部

○ 四一〇 水路誌

朝鮮沿岸水路誌 水路部編 昭和九 九七〇
東京 水路部

第二卷 朝鮮西岸

臺灣南西諸島沿岸水路誌 水路部編 昭和九 P 三〇四
東京 水路部

追補 第二

D 〇〇〇 歴史一般

世界歴史大系 平凡社編 昭和九 九三六
東京 平凡社

第一卷 史前史

世界文化史大系 仲摩照久編 昭和九 九七九
東京 新光社

第二十卷 アメリカ諸國の發展

大島正滿等編

D 一一〇 日本史

日本歴史 (岩波講座) 國史研究會編 昭和九 九三二
東京 岩波書店

日本建築に及ぼせる大陸建築の影響 關野 貞著

法典編纂 池田寅三郎著

室町時代の文藝 岩橋小彌太著

中世の建築 服部勝吉著

不安時代の藝術 原田亨一著

本邦都城の制 喜田貞吉著

朝鮮古代文化 藤田亮策著

系圖と系譜 太田 亮著

近世日本 文久大勢一班 上編 徳富猪一郎著 昭和九 九七三
國民史 東京 民友社

E 一一〇 外交史

最近世界外交史 前、中、後編 徳富猪一郎著 昭和九 九七三
獨、ブランデンブルヒ原著 若田 均譯

E 四一〇 條約集

國際平和關係條約集 松田道一著 昭和七 九七八
東京 外交時報社

F 二二二 刑事關係

統一日本指紋法 仁科正次著 昭和八 九七六
東京 警眼社

I三八〇	亞細亞地誌—事情	南洋大觀	山川毅一著 昭和九 東京 平凡社	九七五
J三一〇	機械工學	發電水力	萩原俊一著 昭和八 東京 常磐書房	九七〇
J三一四	建築	高等建築學	常磐書房編 昭和九 東京 常磐書房	九七三
第二十三卷	建築計畫 十一	俱樂部	市浦健共著	
俱樂部		運動場	船越義房著	
體育館及演武場		浴場	小林政一著	
井上一之著		M五四〇	記念寫真帖	
昭和九年	靖國神社臨時大祭記念寫真帖	昭和九年	靖國神社臨時大祭紀念委員編 昭和九	A六七
M六六〇	辭書—經濟	金融大辭典	橋爪明男編 昭和九 東京 日本評論社	九七三
第三卷	ヒーッ法令	洋書ノ部		
1. ENGLISH BOOKS.				
(A080. SpY)	Powen, Richard Wilmer-Spies and the Next War. N. Y., 1934.			8850 & 8851
(I130. Maps & Atlases)	Phillip, Georg-Philip's Mercuriale Marine Atlas. London, 1905.			A143
(L202 Language-English)	Spiers, A.-French and English Pronouncing Dictionary. N. Y., 1896.			909
(M540. Language)	Funk & Wagnalls Co.-Standard Dictionary of the English Language. N. Y., 1896.			2582
(K500. Die Wissenschaft)	2. DEUTSCHE BÜCHER.			
	Sachs, Georg-Praktische Metallkunde Erster Teil. Schmeissen und Gießen, spanlose Formung Wärmebehandlung. Berlin, Julius, Springer, 1934.			2024

0352

海軍公報

第二千二百八十三號

昭和九年九月二十七日(木)

海軍大臣官房

○ 辭令

海軍技手 大羽 佐一
技術部勤務ヲ命ス(海軍航空本部)

○ 雜款

海軍技手松島 齋ハ本月十二日死去セリ

海軍公報 第二千二百八十三號 昭和九年九月二十七日

九八三

0353

○艦船所在

▲印ハハカニ
指定ヲ要セズ

○九月二十七日午前十時調

【横須賀】日進▲山城▲陸奥、大鯨

富士▲、尻矢、青島

【長浦】汐風

呂五五、呂五四、呂五六、呂五九、

呂五七、呂五八

【大湊】呂神風、野風、波風、沼風

大泊

【吳】長門、矢矧、平戸、韓崎、淺間

谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、吳竹、

呂芙蓉、刈萱、朝顔

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、呂二七、呂二八、呂二二、

伊二一、伊六八

掃七、掃八、掃九、掃一〇

石廊、攝津、朝日

(最上)

【大阪】勝力

呂若竹、早苗

【神戸】(有明)、(伊六)、(伊六九)、(伊七一)

【徳山】(掃一六)

知床、洲崎

【舞鶴】

吾妻▲
呂二六

友鶴

(夕暮)

【佐世保】

加賀▲、妙高、那智

梨、竹、樞、呂柳、桃、檜、樫

呂二三、呂二四、呂二五、呂三一、

呂二九、呂三〇、呂三二

敷島▲、早鞆

(若葉)、(伊七〇)

【西戸崎】

室戸

【長崎】

(三隈)

【芝罘】

萩、蕪

【壺蘆島】

淀

【青島】

呂藤、葛

【上海】

對馬、鳥羽

【鎮江】

浦風

【南京】

宇治

【九江】

岡田

【漢口】

熱海、比良

【長沙】

▲安宅、伏見、堅田

【宜昌】

二見、勢多

【重慶】

保津

【廣東】

嵯峨

【作業地】

駒橋

0354

【演習地】

大和
 比叡、□金剛、霧島、▽扶桑、日向、▽長良、
 名取、五十鈴、▽川内、▽長鯨、▽赤城、
 龍驤、□鳥海、摩耶、高雄、愛宕、▽青葉、
 衣笠、古鷹、▽那珂、▽由良、迅鯨、神威、
▽巖島、八重山、□伊勢、榛名、▽足柄、
 羽黑、加古、▽鬼怒、夕張、龍田、▽木曾、
 大井、北上、▽阿武隈、▽神通、▽多摩、
 鳳翔、能登呂、磐手、▽常磐、白鷹、□出雲、
▽天龍、球磨
□松風、春風、旗風、朝風、□菊月、望月、
 三日月、夕月、□疾風、追風、朝風、夕風、
□陸月、如月、彌生、卯月、□沖風、澤風、
 矢風、峯風、□響、雷、電、□曉、狹霧、
 漣、□初雪、白雪、□白雲、叢雲、薄雲、
□島風、夕風、灘風、□子日、初春、初霜、
□長月、水無月、皐月、文月、□潮、曙、朧、
□天霧、朝霧、夕霧、□敷波、綾波、浦波、
□東雲、磯波、吹雪、□夕顔、葵、菊、□蓬、
 蓮、蓼、□柿、榆、栗、梅、□秋風、帆風、
 羽風、太刀風、□葦、菱、葦
□伊三、伊一、伊二、□伊五、伊四、
□伊五七、伊五六、伊五八、□伊六一、
□伊六二、伊六四、□伊六五、伊六六、
 伊六七、□伊二三、伊二四、□伊五二、

【航海中】

伊五一、□伊五四、伊五三、伊五五、
□呂六一、呂六〇、呂六二、□伊六三、
 伊五九、伊六〇、□呂六五、呂六六、
 呂六七、□呂六三、呂六四、呂六八
□千鳥、初雁、真鶴
□掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、
□掃一三、掃一四、掃一五
 間宮、鳴戸、鶴見、野島
 隠戸 (八日吳發—羅府へ)
 襟裳 (十一日横須賀發—「ホノルル」へ)
 春日 (二十五日横須賀發—徳山へ)
 膠州 (二十五日作業地發—横須賀へ)
□八雲 (二十六日横須賀發—三田尻へ)
 椿 (二十七日館山發—八丈島へ)
 佐多 (二十七日「オハ」發—徳山へ)

(部内限二頁)

0355

海軍公報

第二千二百八十四號

昭和九年九月二十八日(金)

海軍大臣官房

○令 達

官房第四二三三號

昭和十年度ニ於テ左記艦隊、戰隊司令部附タル特務士官以下ハ海軍特務士官准士官配屬命課規則第五條及海軍下士官兵定員補充交代規則第三條ノ規定ニ拘ラズ各其ノ下欄ノ鎮守府ヨリ之ヲ補充スベシ

昭和九年九月二十八日

海軍大臣

記

艦(戰)隊司令部	補充鎮守府	記	事
第二艦隊	横須賀	第四戰隊司令部ハ之ヲ設置セズ	
第七戰隊	吳		
第八戰隊	佐世保		
第一航空戰隊	吳		

第二航空戰隊 横須賀

官房第四二三四號

左記ニ依リ海軍大學校ニ於テ臨時兵術講習ヲ施行ス任務其ノ他ノ都合ニ依リ講習員ヲ派遣シ能ハザル場合ニハ其ノ旨所屬長官ヨリ報告スベシ

昭和九年九月二十八日

海軍大臣

記

- 一、講習科目
本年度海軍大演習ノ研究竝ニ甲種學生終末綜合教育ノ補足トシテ必要ナル事項ニ付海軍大學校長ノ定ムル所ニ依ル
- 二、講習期間
昭和九年十月二十四日ヨリ同十一月六日迄
- 三、講習員
本年七月海軍大學校卒業ノ第三十二期甲種學生全部

海軍公報 第二千二百八十四號

昭和九年九月二十八日

九八七

0356

四、旅 費

講習開始前日海軍大學校ニ參集講習終了當日出發
ノコトトシ請求ヲ俟テ別途配付ス

○ 辭 令

海軍少佐	竹下 宜豊
海軍大尉	松尾 景輔
海軍機關少佐	大江 秀三
同	鳥海 專一
同	岸川 覺雄
同	上野 君事
同	松木 泰
同	萩原 勘一
同	大橋 謙一
同	石川 浩
同	小山 正宣
海軍機關大尉	河野 不二
同	深川 總兵衛
同	鹿島 竹千代
同	森下 陸一

(各通)

同	土井 喜一
同	爲國 二郎
海軍教授	生山 忠雄
同	金 森 齊
同	吉松 航太郎
同	岡本 元治郎
同	三品 彰英
同	前田 武雄
同	北野 松一

昭和九年十月施行ノ海軍機關學校生徒採用試験臨時
委員ヲ命ス(三十八海軍省)

○ 雜 款

○ 旗艦變更

第一艦隊司令長官ハ司令長官旗艦ヲ金剛ヨリ霧島ニ、
第一戰隊司令官旗艦ヲ扶桑ヨリ日向ニ昨二十七日孰モ
一時變更セリ

後備役海軍主計中佐從五位勳四等齋藤勝助本月二
十四日吳市草里町六八自宅ニ於テ卒去

0357

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○九月二十八日午前十時調

【横須賀】日進▲山城▲陸奥、大鯨

富士▲尻矢、青島

【長浦】沙風

呂五五、呂五四、呂五六、呂五九、呂五七、呂五八

【八丈島】椿

【大湊】神風、野風、波風、沼風

大泊

【吳】長門、矢矧、平戸、韓崎

谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、吳竹、芙蓉、刈萱、朝顔

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、呂二七、呂二八、呂三二、伊二一、伊六八

掃七、掃八、掃九、掃一〇

石廊、攝津、朝日、知床

(最上)

【神戸】(有明)、(伊六)、(伊六九)、(伊七一)

【玉】(掃一六)

【徳山】春日

【舞鶴】吾妻▲

呂二六

友鶴

(夕暮)

加賀▲、妙高、那智

梨、竹、樞、呂柳、桃、檜、檜

呂二三、呂二四、呂二五、呂三一、呂二九、呂三〇、呂三二

敷島▲、早鞆

(若葉)、(伊七〇)

【西戸崎】室戸

【長崎】(三隈)

【芝罘】萩、薄

【青島】藤、葛

【上海】對馬、鳥羽

浦風

【南京】宇治

【九江】隅田

熱海、比良

【漢口】伏見、堅田

【宜昌】二見、勢多

【重慶】保津

【廣東】嵯峨

【ホノルル】襟裳

【作業地】駒橋

大和

0358

【演習地】

比叡、口霧島、金剛、口日向、扶桑、口長良、
 名取、五十鈴、口川内、口長鯨、口赤城、
 龍驤、口島海、摩耶、高雄、愛宕、口青葉、
 衣笠、古鷹、口那珂、口由良、迅鯨、神威、
 口嚴島、八重山、口伊勢、榛名、口足柄、
 羽黑、加古、口鬼怒、夕張、龍田、口木曾、
 大井、北上、口阿武隈、口神通、口多摩、
 鳳翔、能登呂、磐手、口常磐、白鷹、口出雲、
 口天龍、球磨

口松風、春風、旗風、朝風、口菊月、望月、
 三日月、夕月、口疾風、追風、朝風、夕風、
 口睦月、如月、彌生、卯月、口沖風、澤風、
 矢風、峯風、口響、雷、電、口曉、狹霧、
 漣、口初雪、白雪、口白雲、叢雲、薄雲、
 口島風、夕風、灘風、口子日、初春、初霜、
 口長月、水無月、皐月、文月、口潮、曙、朧、
 口天霧、朝霧、夕霧、口敷波、綾波、浦波、
 口東雲、磯波、吹雪、口夕顔、葵、菊、口蓬、
 蓮、蓼、口柿、楡、栗、梅、口秋風、帆風、
 羽風、太刀風、口葦、菱、葦

口伊三、伊一、伊二、口伊五、伊四、
 口伊五七、伊五六、伊五八、口伊六一、
 伊六二、伊六四、口伊六五、伊六六、
 伊六七、口伊二三、伊二四、口伊五二、
 伊五一、口伊五四、伊五三、伊五五、

【航海中】

隱戸 (八日吳發—羅府へ)
 膠州 (二十五日作業地發—橫須賀へ)
 口八雲 (二十六日橫須賀發—三田尻へ)
 淀 (二十七日壺蘆島發—營口へ)
 口安宅 (二十七日長沙發—宜昌へ)
 勝利 (二十七日大阪發—吳へ)
 佐多 (二十七日「才」發—徳山へ)
 淺間 (二十八日吳發—三田尻へ)
 口若竹、早苗 (二十八日坂手灣發—吳へ)
 洲崎 (二十八日徳山發—橫須賀へ)

口呂六一、呂六〇、呂六二、口伊六三、
 伊五九、伊六〇、口呂六五、呂六六、
 呂六七、口呂六三、呂六四、呂六八
 口千鳥、初雁、真鶴
 口掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、
 口掃一三、掃一四、掃一五
 口宮、鴨戸、鶴見、野島

(部内限二頁、同附録六頁)

0359

海軍公報

第二千二百八十五號

昭和九年九月二十九日(土)

海軍大臣官房

○辭令

歸朝ヲ命ス(九月十九日海軍省)
海軍技手 甘利 俊夫

工手 原田 義敬
計畫助手 加村 常四郎
(各通) 同 三原 馨

部内限判任官ヲ以テ待遇セラル(九月十九日海軍艦政本部)
同 山本 勇次郎

○雜款

○旗艦變更

第一艦隊司令長官ハ司令長官旗艦ヲ霧島ヨリ金剛ニ、
第一戰隊司令官旗艦ヲ日向ヨリ扶桑ニ昨二十八日孰モ
一時變更セリ

○事務所撤去

驅逐艦初霜艦裝具事務所ヲ浦賀船渠株式會社浦賀工場

内ニ設置中ノ處一昨二十七日撤去セリ

○失官

海軍公報 第二千二百八十五號 昭和九年九月二十九日

九九一

0360

○艦船所在

指[▲]定[△]要^ハセ^ホズ

○九月二十九日午前十時調

【横須賀】日進▲、山城▲、陸奥、大鯨

沙風

富士▲、尻矢、青島

【長浦】呂五五、呂五四、呂五六、呂五九、呂五七、呂五八

【八丈島】椿

【大湊】神風、野風、波風、沼風

大泊

【吳】長門、矢矧、平戸、韓崎、勝力

谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、若竹、早苗、芙蓉、刈萱、朝顔

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、呂二七、伊二一、伊六八

掃七、掃八、掃九、掃一〇

石廊、攝津、朝日、知床

(最上)

【神戸】(有明)、(伊六)、(伊六九)、(伊七一)

【玉】(掃一六)

【安下庄】呂二八、伊二二

【三田尻】八雲、淺間

【舞鶴】吾妻▲

呂二六
友鶴

【佐世保】(夕暮)

加賀▲、妙高、那智

梨、竹、樗、桃、楡、檜

呂二三、呂二四、呂二五、呂三一、呂二九、呂三〇、呂三二

敷島▲、早鞆

(若葉)、(伊七〇)

【西戸崎】室戸

【長崎】(三隈)

【旅順】萩、薄

【營口】淀

【青島】藤、葛

【上海】對馬、鳥羽

浦風

【南京】宇治

【九江】四田

【漢口】熱海、比良

【長沙】伏見、堅田

【宜昌】二見、勢多

【重慶】保津

【廣東】嵯峨

【ホノルル】襟裳

【作業地】駒橋

0361

【演習地】

大和

比叡、金剛、霧島、扶桑、日向、長良、
 名取、五十鈴、川内、長鯨、赤城、
 龍驤、鳥海、摩耶、高雄、愛宕、青葉、
 衣笠、古鷹、那珂、由良、迅鯨、神威、
巖島、八重山、伊勢、榛名、足柄、
 羽黒、加古、鬼怒、夕張、龍田、木曾、
 大井、北上、阿武隈、神通、多摩、
 鳳翔、能登呂、磐手、常磐、白鷹、出雲、
天龍、球磨

松風、春風、旗風、朝風、菊月、望月、
 三日月、夕月、疾風、追風、朝風、夕風、
睦月、如月、彌生、卯月、沖風、澤風、
矢風、峯風、響、雷、電、曉、狹霧、
 漣、初雪、白雪、白雲、叢雲、薄雲、
島風、夕風、灘風、子日、初春、初霜、
長月、水無月、皁月、文月、潮、曙、臘、
天霧、朝霧、夕霧、敷波、綾波、浦波、
東雲、磯波、吹雪、夕顔、葵、菊、蓬、
 蓮、蓼、柿、楡、栗、桐、秋風、帆風、
 羽風、太刀風、葦、菱、葦

伊三、伊一、伊二、伊五、伊四、
伊五七、伊五六、伊五八、伊六一、
伊六二、伊六四、伊六五、伊六六、
伊六七、伊二三、伊二四、伊五二、

【航海中】

隱戸 (八日吳發—羅府へ)
 膠州 (二十五日作業地發—橫須賀へ)
安宅 (二十七日長沙發—宜昌へ)
 佐多 (二十七日「オ」發—徳山へ)
 春日 (二十八日徳山發—大三島へ)
 吳竹 (二十八日吳發—伊豫灘へ)
 洲埼 (二十八日徳山發—横須賀へ)

伊五一、伊五四、伊五三、伊五五、
呂六一、呂六〇、呂六二、伊六三、
 伊五九、伊六〇、呂六五、呂六六、
呂六七、呂六三、呂六四、呂六八
千鳥、初雁、真鶴
掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、
掃一三、掃一四、掃一五
 問宮、鳴戸、鶴見、野島

(部内限二頁)

0362